



Shonan Health Innovation Park

鎌倉市 環境保全協定に基づく連絡会

2022年7月24日 湘南ヘルスイノベーションパーク

本日の議題



- 1. 2021年度 環境測定結果報告
- 2. 湘南ヘルスイノベーションパークの近況





1. 2021年度 環境測定結果報告

- a. 排水、排気、振動、臭気については測定の結果、すべて管理目標値以下
- b. 騒音は、8月に一部が管理目標超過となったが、セミの鳴き声によるもの
- c. <u>地下水</u>は、例年と同様にふっ素の基準超過が見られた。井戸水を大量に飲まないよう留意 して生活いただければ、健康上の影響はない。その他はすべて基準以下

2. 湘南ヘルスイノベーションパークの近況

- a. 開所以来4年が経過し、入居98社、メンバーシップ46社、入居者2,200名となった
- b. ヘルスイノベーション拠点構想は、3つの分科会の活動が具体化し、実証実験を計画・実施しつ つある。昨年12月には、その一環としてヘルスケアMaaSの実証実験をおこなった。本年も11月に 学術シンポジウム、市民フォーラムと併せて実証実験を実施する予定である
- c. 地域の皆様とのつながりを大切にする活動として、湘南コーナーにおいて歴史未来パネルを新設し、 未来共創セッション(藤沢市村岡地区)などを実施した
- d. 2022年4月の株主構成の変更により三菱商事UBSリアルティはKJRマネジメントに社名変更と なったが、今後も三井住友信託銀行を含めた協業体制に変わりなく、窓口としては従来通り武田 薬品(湘南アイパークオフィス)が対応する



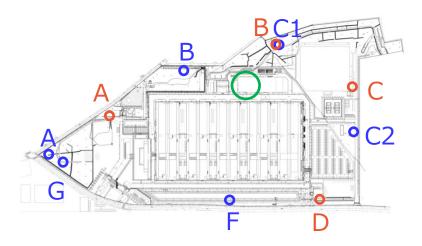
1. 2021年度 環境測定結果報告



環境測定スケジュールと測定実施場所について

表1 環境保全協定に基づいた環境測定の実施スケジュール

月	4	5	6	7	8 9)	10 11	12	1	2	3
排水(1回/月)							:	: :		<u>:</u>	
排気(2回/年)											
騒音(4回/年)											
振動(4回/年)											
臭気(1回/年)								:			



- o 排気測定ポイント
- 騒音・振動測定ポイント
- o 臭気測定ポイント

図1 環境保全協定に基づいた環境測定の実施場所



排水測定結果について(1)

排水測定の結果、管理目標を超えることはありませんでした。

表2 排水測定測定結果(法令基準、管理目標および測定頻度(協定)と最大・最小測定値)

測 定 項 目	単位	法令基準	管理目標 (協定)	測定頻度(協定)	測定値 (最小値)	測定値 (最大値)
水温	$^{\circ}$	45	40	常時	15.4	32.6
水素イオン濃度(pH)		5~9	5.8~8.6	11	6.5	8.1
全有機炭素(TOC)	mg C/L	-	250	11	1	118
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	600	300	1回/月	2.4	48
浮遊物質量(SS)	mg/L	600	300	11	3	110
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類含有量)	mg/L	5	2.5	11	<1	<1
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類含有量)	mg/L	30	15	11	<1	6
沃素消費量	mg/L	220	110	11	<1	19
フェノール類	mg/L	0.5	0.25	11	<0.005	0.022
銅及びその化合物	mg/L	1	0.5	11	0.03	0.22
亜鉛及びその化合物	mg/L	1	0.5	11	0.01	0.08
鉄及びその化合物(溶解性)	mg/L	3	1.5	11	0.01	0.13
マンガン及びその化合物(溶解性)	mg/L	1	0.5	11	< 0.01	0.02
加ム及びその化合物	mg/L	2	1	11	< 0.02	< 0.02
こッケル含有量	mg/L	1	0.5	11	< 0.01	0.08
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.03	0.015	11	<0.002	< 0.002
シアン化合物	mg/L	1	0.5	11	<0.02	<0.02
有機燐化合物	mg/L	0.2	0.1	11	< 0.01	<0.01
鉛及びその化合物	mg/L	0.1	0.05	11	< 0.01	< 0.01
六価夘ム化合物	mg/L	0.5	0.25	11	<0.02	<0.02
砒素及びその化合物	mg/L	0.1	0.05	11	<0.002	<0.002



排水測定結果について(2)

排水測定の結果、管理目標を超えることはありませんでした。

表3 排水測定測定結果(法令基準、管理目標および測定頻度(協定)と最大・最小測定値)

測 定 項 目	単位	法令基準	管理目標 (協定)	測定頻度(協定)	測定値 (最小値)	測定値 (最大値)
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	0.005	0.0025	1回/月	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物	mg/L	検出されないこと	検出されないこと	11	検出されず	検出されず
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.003	0.0015	11	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン	mg/L	0.1	0.05	//	< 0.001	< 0.001
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	0.05	//	< 0.001	< 0.001
<u>୬</u> ነ	mg/L	0.2	0.1	//	< 0.01	< 0.01
四塩化炭素	mg/L	0.02	0.01	11	< 0.001	<0.001
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	0.02	11	<0.002	<0.002
1、1-ジクロロエチレン	mg/L	1	0.5	//	< 0.01	< 0.01
シス -1,2- ジクロロエチレン	mg/L	0.4	0.2	11	< 0.02	<0.02
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	1.5	//	< 0.001	<0.001
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	0.03	//	<0.003	<0.003
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	0.01	//	< 0.001	< 0.001
チウラム	mg/L	0.06	0.03	//	<0.006	<0.006
۶マラ"ン	mg/L	0.03	0.015	//	<0.002	<0.002
チォヘ゛ンカルフ゛	mg/L	0.2	0.1	11	< 0.01	< 0.01
ベンゼン	mg/L	0.1	0.05	//	<0.005	<0.005
1,4-ジオキサン	mg/L	0.5	0.25	//	<0.05	<0.05
セレン及びその化合物	mg/L	0.1	0.05	11	< 0.001	< 0.001
ほう素及びその化合物	mg/L	10	5	11	< 0.1	<0.1
ふっ素及びその化合物	mg/L	8	4	11	<0.08	0.14
アンモニア性窒素,亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量	mg/L	380	190	11	2.2	18
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	10	5	1回/年	0.028	0.028



排気(大気放出)測定結果について(1)

排気測定(ボイラー)の結果、管理目標を超えることはありませんでした。

表4 排気測定(ボイラー)結果(法令基準、管理目標および測定値)

127 177 207		, , , , , ,		判定	· 項目			
		ばいじん((g/m³N)			窒素酸化	物(ppm)	
		(酸素濃	度 5%)			(酸素濃	度5%)	
施設名			測況	定値			測況	定値
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	法令基準	管理目標	9月24日、 27~30日	3月25日、 28日~31日	法令基準	管理目標	9月24日、 27~30日	3月25日、 28日~31日
ボイラーNo.1	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	20	23
ボイラーNo.2	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	23	23
ボイラーNo.3	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	17	21
ボイラーNo.4	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	21	22
ボイラーNo.5	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	21	21
ボイラーNo.6	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	24	22
ボイラーNo.7	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	19	22
ボイラーNo.8	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	22	21
ボイラーNo.9	0.3	0.05	<0.001	< 0.001	45.7	30.5	22	19
ボイラーNo.10	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	24	23
ボイラーNo.11	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	23	14
ボイラーNo.12	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	22	22
ボイラーNo.13	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	22	19
ボイラーNo.14	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	20	22
ボイラーNo.15	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	16	25
ボイラーNo.16	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	22	23
ボイラーNo.17	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	19	18
ボイラーNo.18	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	22	19
ボイラーNo.19	0.3	0.05	<0.001	< 0.001	45.7	30.5	23	19
ボイラーNo.20	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	18	20
ボイラーNo.21	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	22	19
ボイラーNo.22	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	18	19
ボイラーNo.23	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	21	20
ボイラーNo.24	0.3	0.05	< 0.001	< 0.001	45.7	30.5	19	17
ボイラーNo.25	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	18	19
ボイラーNo.26	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	18	18
ボイラーNo.27	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	20	21
ボイラーNo.28	0.3	0.05	<0.002	<0.001	45.7	30.5	17	20
ボイラーNo.29	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	22	20
ボイラーNo.30	0.3	0.05	<0.001	< 0.001	45.7	30.5	23	20



排気(大気放出)測定結果について(2)

排気測定(ガスエンジン)の結果、すべて管理目標値以下でした。

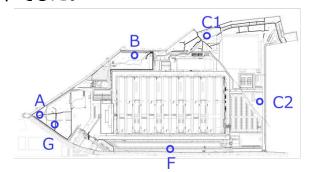
表5 排気測定(ガスエンジン) 結果(法令基準、管理目標および測定値)

				測定	項目				
16-70 6		ばいじん	(g/m³N)		窒素酸化物(ppm)				
		(酸素濃	度11.5%)			(酸素濃度11.5%)			
施設名			測定	E値			測定	E値	
	法令基準	管理目標	9/24, 9/27-30	3/25, 3/28-31	法令基準	管理目標	9/24, 9/27-30	3/25, 3/28-31	
ガスエンジンNo.1	0.11	0.04	<0.001	<0.001	90.4	18	7	7	
ガスエンジンNo.2	0.11	0.04	<0.001	<0.001	90.4	18	8	9	
ガスエンジンNo.3	0.11	0.04	<0.001	<0.001	90.4	18	7	8	
ガスエンジンNo.4	0.11	0.04	<0.001	<0.001	90.4	18	11	8	



騒音測定結果について

8月に一部が基準超過(赤字部分)となりましたが、セミの鳴き声によるものです。 その他はすべて管理目標値以下でした。



○ 騒音・振動測定ポイント

図2 騒音・振動測定実施場所

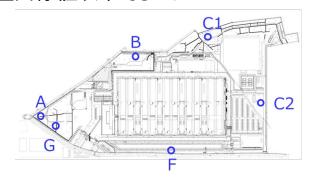
表6 騒音測定結果(法令基準、管理目標および測定値)

エ	754	W7V		<u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>	<u> </u>		_ 1/1/02	,		,										
	管理目標 (法令基準)					騒音レベル L A05(dB)														
測定地点	朝	朝昼		夕夜	朝				昼			タ			夜					
	别	些	9	夜	5月12日	8月5日	11月2日	2月16日	5月11日	8月4日	11月1日	2月15日	5月11日	8月4日	11月1日	2月15日	5/11~12	8/4~5	11/1~2	2/15~16
Α	62.5 (62.5)	65 (65)	62.5 (62.5)	55 (55)	42	58	43	45	47	63	44	46	49	45	42	47	36	37	34	38
В	60 (60)	62.5 (62.5)	60 (60)	52.5 (52.5)	39	67	40	43	44	67	40	43	39	40	38	41	36	50	38	39
C1	60 (65)	62.5 (70)	60 (65)	52.5 (55)	39	63	40	42	41	69	42	39	38	53	39	40	37	54	39	40
C2	60 (65)	62.5 (70)	60 (65)	52.5 (55)	47	51	48	48	47	53	46	46	45	46	46	46	45	45	45	45
F	75 (75)	75 (75)	75 (75)	65 (65)	52	47	48	42	51	47	45	49	42	41	40	42	38	40	39	42
G	67.5 (67.5)	70 (70)	67.5 (67.5)	57.5 (57.5)	39	71	42	42	47	70	46	47	44	42	41	45	37	38	36	39





振動測定の結果、すべて管理目標値以下でした。



○ 騒音・振動測定ポイント

図3 騒音・振動測定実施場所

表7 振動測定結果(法令基準、管理目標および測定値)

測定地点		 目標 基準)	振動レベル L 10(dB)									
	_			昼	<u> </u>			在	友			
	昼	夜	5月11日	8月4日	11月1日	2月15日	5/11~12	8/4~5	11/1~2	2/15~16		
А	65 (65)	60 (60)	34	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30		
В	65 (65)	60 (60)	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30		
C1	65 (70)	60 (60)	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30		
C2	65 (70)	60 (60)	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30		
F	70 (70)	65 (65)	32	31	<30	30	<30	<30	<30	<30		
G	65 (65)	60 (60)	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30		





臭気測定の結果、すべて管理目標値以下でした。

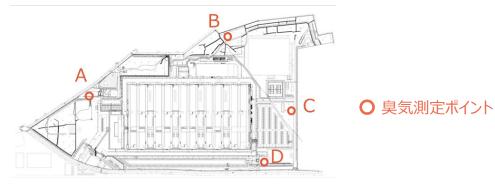


図4 臭気測定実施場所

表8 臭気測定結果(法令基準、管理目標および臭気指数)

測定地点	法令基準	管理目標	臭気指数 2021/8/18
Α	15	10	<10
В	15	10	<10
С	15	10	<10
D	15	10	<10





地下水観測井戸9地点で年に4回(4月、7月、10月、1月)測定を実施いたしました。 六価クロム、鉛は検出限界未満であり、砒素は1地点で検出されましたが過去数年間同じ値であり、 地下水基準以下でした。基準超過が認められた、ふっ素については次のスライドに記載します。

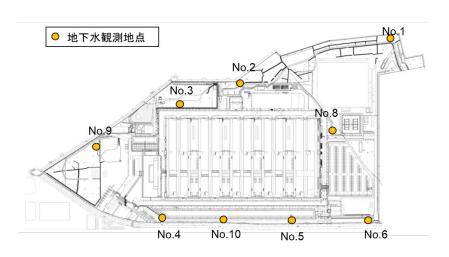


図5 地下水測定実施場所

表9 地下水測定結果(法令基準および測定結果、 単位はmg/L)

物質	最大検出濃度 (測定地点)	地下水基準	備考
ふっ素	1.6 (No.1)	0.8	0.9 (No.2) 1.0 (No.8) 合計3地点で 基準超過となった
砒素	0.002 (No.3)	0.01	No.3以外では すべて0.001未満 (検出限界未満)
六価クロム	0.005未満	0.05	検出限界未満
鉛	0.005未満	0.01	検出限界未満

測定日: 2021年4月20日、7月14日、10月26日および 2022年1月27日



過去と現在のふっ素の測定値の比較

ふっ素は3地点で基準値超過が見られましたが、建設時の環境アセスメント(2011年3月完了)の時から濃度に大きな変化はありません。地下水の基準値は井戸水を毎日2L、70年間飲み続けて健康に影響があるレベルで設定されており、井戸水を大量に飲まない事に気を付けて生活していただければ、健康上の影響はありません。

今後も測定値をモニターし、数値の上昇などの兆候があれば対策を行う予定です。 ※ふっ素に関しては建設時の環境アセスメントにおいて社外の有識者の判断で「自然由来と推察される」という結論になっております。

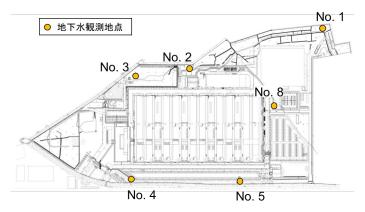


図6 地下水測定実施場所

表10 各地点における地下水測定結果(単位はmg/L)

	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.8
2011年1月	1.6	0.9	< 0.1	0.5	0.2	0.9
2022年1月	1.5	0.9	< 0.1	0.4	0.2	0.9

比較のため過去と現在で同一観測地点のみ記載しています。



2. 湘南ヘルスイノベーションパークの近況

湘南アイパークが目指すもの





Vision ビジョン

革新的なアイディアを社会実装する

Social implementation of innovative ideas



Mission **E**y>**3**>

世界に開かれたライフサイエンスエコシステムの構築

Build a Life-science Ecosystem that is open to the world

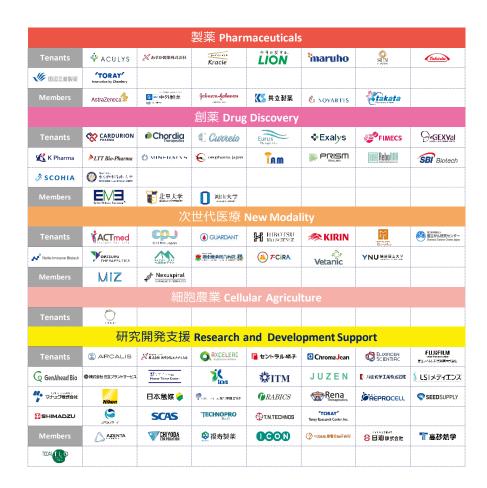
iPark が目指すエコシステム

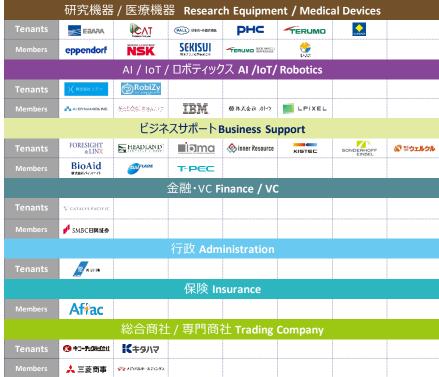
iPark's future ecosystem

バイオベンチャーやアカデミアが持つ革新的なアイディアを、患者さんに届く形に実用化するために、産官学が連携していく場。

企業の集積:入居・入会あわせて140社強の企業・団体、約2350名の コミュニティがつくられています (テナント98,メンバー46 2022.07.01現在)







神奈川県・藤沢市・鎌倉市・湘南鎌倉総合病院と連携して 「最先端ヘルスイノベーション拠点」形成に向けた研究をすすめています





2019年 5者連携の締結 神奈川県·藤沢市·鎌倉市·湘南鎌倉総合 病院(徳洲会)・アイパークが協力してへ ルスケアイノベーションのまちづくりを推進

2021年4月 3つの分科会を立ち上げ、より具体的な活動展開へ

次世代健康管理 分科会

実現したいこと

最新のテクノロジーや パーソナルデータを有効 活用し、行き届いた健康 管理ができる。

ヘルスケアMaaS 2 分科会

実現したいこと

ヘルスケアを指向した シームレスな移動システ ムを構築し、人々の健康 的な生活を支える。

スポーツ振興 分科会

実現したいこと

運動やスポーツを通じて 心も体も健康になる。

2021年 2月 2032年に東海道線新駅の設置が決定

具体的な実証実験の検討

- ▶藤沢市医師会向 オンライン診療導入検討
- ▶ライフログ実証検討
- ▶PHR/EHR検討

- > ヘルスケアMaaS実証実験
- ▶ 湘南鎌倉総合病院向 オンデマンドバスサービス

小中学牛向 ヘルスケアチェックサービス

- 医療アクセスへの改善ニーズ は高い
- 非接触型で体温・酸素飽和 度等が取得の高評価
- 医療データの医療機関への 受診前伝送への期待大

地域の皆さまとのつながりを大切にしています



安心安全でつながる

- > 藤沢市·鎌倉市 環境安全協定
- ·定期的なESG報告会(近隣住民)
- > 新型コロナ対策への貢献
- ・ワクチン地域集団接種会場提供(藤沢市)



・県の中等症専用施設用にグランドの無償貸与



ライフサイエンスの興味でつながる

- > 湘南コーナーの充実
- ・地元中学の理科の 先生とのサイエンス 紹介PJ



- > 親子科学教室
- ・夏休み/春休みに 小5生対象の 実験教室実施



未来でつながる

- ▶ 藤沢市未来共創セッション
- ・人生100年時代に村岡地区を、どのようなまちにして、どのように暮らすかをディスかションする3日間のセッション(3月実施)6/25に第2回目実施

ヘルスケアMaaS実証実験でつながる

▶ ヘルスケアMaaS2022の開催

・テーマ 「ヘルスケアMaaSが拓く 地域コミュニティの未来」 として、11月の3週間、学 術シンポジウム、市民 フォーラム、実証実験を、 アイパークにて開催予定



11/4(金)**学術シンポジウム**(専門家対象) 11/5(土)**市民フォーラム**(一般・住民対象) 11/4(金),5(土),6(日),12(土),13(日),19 (土),20(日)**実証実験**(全対象)

- ▶ 介護タクシーの実証
 - ・新型コロナ患者に対する介護タクシーの配車アプリを用いたオンデマンド送迎実証





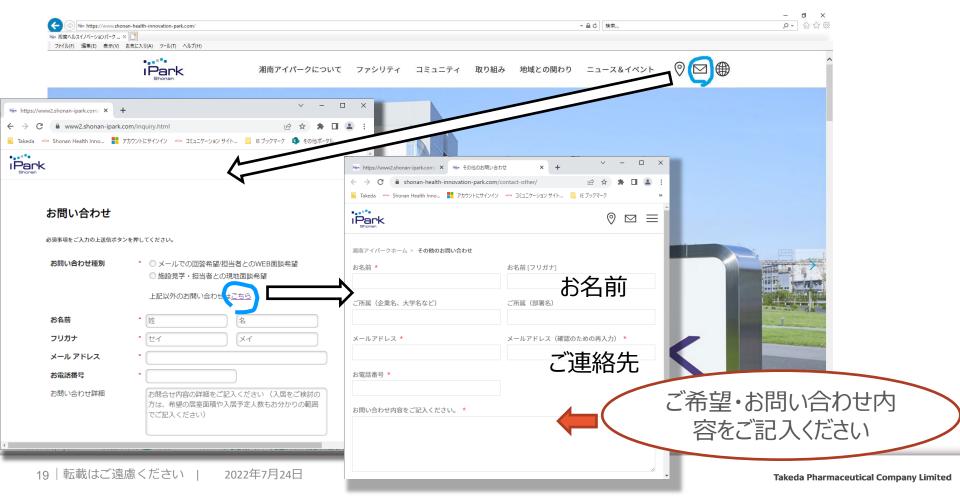


湘南アイパークへのお問い合わせ窓口



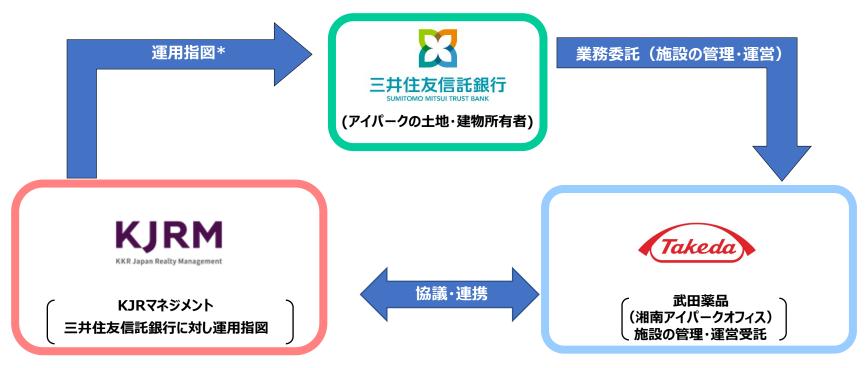
電話窓口:0466-32-4464

ホームページのお問い合わせフォーム:https://www.shonan-health-innovation-park.com/



三井住友信託銀行・KJRマネジメントの協業体制における 環境保全に関する責任と対応について

2022年4月の株主構成の変更により三菱商事UBSリアルティはKJRマネジメントに社名が変わっております。
窓口としては従来通り武田薬品(湘南アイパークオフィス)が対応いたします。



* 運用指図:信託の受託者である三井住友信託銀行に対して、信託財産(アイパークの土地・建物)の管理・運用について指図すること

資産運用会社の株主構成の変更について

2022年4月28日付で三菱商事UBSリアルティの株式100%をKKR傘下の「76株式会社」へ譲渡

